

議案の審議結果		付託先	賛成 × 反対 退席						議決結果
			会派名(人数)			議長は除く			
			自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(3)	民主党(4)	日本共産党(4)	改革連合(2)	
第4回定例会	平成16年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について	決		×			○3 1	×	認定
	平成16年度小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決		○2 ×	3			×	認定
	平成16年度小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決							認定
	平成16年度小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決							認定
	平成16年度小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決							認定
	平成16年度小金井市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決		○3 ×	2				認定
	小金井市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例	総							原案可決
	平成17年度小金井市一般会計補正予算(第7回)	予		×				×	原案可決
	平成17年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第3回)	予							原案可決
	指定管理者制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例	総		×				×	原案可決
	小金井市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	総							原案可決
	小金井市が長期継続契約を締結することができる契約に関する条例	総							原案可決
	小金井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	総							原案可決
	小金井市前原暫定集会施設条例	総						○1 ×	1 原案可決
	小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	建		×				×	原案可決
	小金井市商店街の活性化に関する条例	総							原案可決
	小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正する条例	駅		○1 ×	3 1			×	原案可決
	町区域の変更について	総		×				×	可決
市道路線の認定について	建		×				×	可決	
東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合規約の一部を改正する規約	建		○2 ×	3				原案可決	
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総							原案可決	

# 一般質問 (3ページ~6ページ)

5・6・7・8日

原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

## 会派の略称

- (自由民主) 自由民主クラブ
- (みどりの風) みどりの風
- (公明党) 小金井市議会公明党
- (民主党) 民主党小金井市議団
- (日本共産党) 日本共産党小金井市議団
- (改革連合) 改革連合

## 前原町・中町、坂下交 通不便地域のココバス



### 露口哲治(自由民主)

● 今後5年間の財政計画ではココバス運行事業費として毎年3千299万円とある。(ア)この予算に中町一・四丁目、前原町一・二・四丁目の事業計画が含まれているのか。

(イ) 狭い道を走らす新たなココバスの計画の進捗状況を問う。  
**防災交通課長** (ア) 事業計画予算は現行のココバス運行補助金のみ。(イ) 坂下交通不便地域の解消のため努力は重ねてきた。平成18年度は市民・議会の要望も含めてココバス導入の可能性を調査・検討し、予算の計上に配慮する。

● 私立幼稚園の現場では、

補助金の要望が一番と聞く。(ア) 幼稚園補助金についての現状は26市平均より低いのか。

**教育部長** 国・都の補助金は各市とも変わらないが市の上積み額は1か月2千800円で26市中22番目と平均以下。

● 認可保育園の待機児解消の一つに認証保育園があり、この施設は増える傾向にある。受入態勢や特色をどのように考えているのか。

**福祉保健部次長** 特色ある保育をする認証保育所は現在3園あり84名が保育されている。市として認可保育所を補完する大切な施設である。

## 「外部の目線を取入れ 事業仕分け」の実施を



### 宮下 誠(公明党)

● 超優良の民間企業でも「常に改善への努力を続けている。」といわれている。行革の取組姿勢として見習ってきたい。

民間シンクタンク等の協力を得て、市の全事業を対象に不要・民間委託・他の行政機関の事業、引き続き行う事業などと分割していく「事業仕分け」を実施してはどうか。

**行政管理課長** 外部の目線で市の事務事業を仕分けして思い切った見直しを行うことは、基本的には必要であると思っている。

市長 今日提案された内容

については、内部でもきちんと評価をし、取り入れられるものは取り入れていきたい。

● 都市農業の振興策を積極的に取り組むべき時期に来ている。市民農園の拡充の一環として、生産緑地でも開設できる体験型農園を積極的につくっていつてもらいたい。担当部局の取組状況は、

**農業委員会事務局長** 実際には予算との兼ね合いがあるが、現在2園目の開設を目指し、貫井北町の範囲を念頭に平成18年度に向けて具体的な取組を進めている。